

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 1 区分
 【発行日】平成 17 年 11 月 10 日 (2005.11.10)

【公開番号】特開 2003-232898 (P2003-232898A)
 【公開日】平成 15 年 8 月 22 日 (2003.8.22)
 【出願番号】特願 2002-330493 (P2002-330493)
 【国際特許分類第 7 版】

G 2 1 K 4/00
 G 0 1 T 1/00
 // C 0 9 K 11/61

【F I】

G 2 1 K 4/00 N
 G 2 1 K 4/00 M
 G 0 1 T 1/00 B
 C 0 9 K 11/61 C P F

【手続補正書】
 【提出日】平成 17 年 9 月 26 日 (2005.9.26)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】特許請求の範囲
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】

【請求項 1】 支持体上の蒸着された燐光体層及び放射線硬化されたポリマー保護層を含む結合剤のない刺激性燐光体スクリーンにおいて、前記保護層が少なくとも 1 % (mol/mol) のフッ素原子担持部分を含み、前記保護層が $5 \mu\text{m} < d_{v50} < 25 \mu\text{m}$ であるような体積メジアン直径 d_{v50} 及び $1 < d_{v50} / d_{n50} < 1.20$ であるような数メジアン直径 d_{n50} を有するポリマービーズをさらに含むことを特徴とする結合剤のない刺激性燐光体スクリーン。

【請求項 2】 前記蒸着された燐光体が針状であり、前記針状燐光体が長さ L 及びそれらの間に間隙を有し、前記保護層が L の最大 0.10 倍について前記間隙を満たす請求項 1 に記載の結合剤のない刺激性燐光体スクリーン。

【請求項 3】 前記針状燐光体結晶がアルカリ金属燐光体の結晶である請求項 1 又は 2 に記載の結合剤のない刺激性燐光体スクリーン。